



令和6年8月5日

各位

会社名 株式会社ジェクシード
代表者名 代表取締役 今井 俊夫
(コード番号 3719 東証スタンダード市場)
問合せ先 経営管理部長 増尾 雅人
(TEL 03-5259-7010)

第2四半期・通期における業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、令和6年2月9日に公表いたしました令和6年12月期（令和6年1月1日～令和6年12月31日）の第2四半期・通期における業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想値の修正

令和6年12月期第2四半期業績予想数値の修正（令和6年1月1日～令和6年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 310	百万円 14	百万円 14	百万円 10	円 銭 0.42
今回修正予想 (B)	415	18	18	17	0.72
増減額 (B-A)	105	4	4	7	
増減率 (%)	33.9	35.2	35.2	70.0	
(ご参考) 前年同期実績 (令和5年12月期第2四半期)	289	△15	△14	△85	△3.72

令和6年12月期通期業績予想数値の修正（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 700	百万円 35	百万円 35	百万円 22	円 銭 0.93
今回修正予想 (B)	900	44	44	30	1.23
増減額 (B-A)	200	9	9	8	
増減率 (%)	28.6	25.7	25.7	36.4	
(ご参考) 前期実績 (令和5年12月期)	671	1	2	△70	△2.98

2. 修正の理由

令和6年12月期第2四半期の業績につきましては、売上高は、I Tコンサルティング事業においては、大型案件がスタートしたこともあり順調に推移いたしました。デジタルサイネージ事業においては、アドトラックの運用開始やLEDディスプレイの貸し出し等が寄与いたしました。このような状況により、前回予想を105百万円上回る見込みです。

利益につきましては、売上高の増加に伴い、営業利益および経常利益は前回予想を各々4百万円、四半期純利益は7百万円上回る見込みです。

令和6年12月期の通期の業績につきましては、売上高は、上期におけるI Tコンサルティング事業およびデジタルサイネージ事業がそれぞれ増加したことが寄与し、前回予想を200百万円上回る見込みです。

利益につきましては、売上高の増加に伴い、営業利益および経常利益は前回予想を各々9百万円、四半期純利益は8百万円上回る見込みです。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上